

# ヒアルロン酸注射

ヒアルロン酸注射は、メスを使わずに理想の美しさに近づけるエイジングケア施術の1つです。生体内にもともと存在している成分で、肌のハリや潤いを保つ役割をしているヒアルロン酸を主成分とした製剤を皮下に注入し、ほうれい線や目の下のクマ、こけた頬などのエイジング症状改善します。また、ボリュームロスによる皮膚の凹凸を整えることで肌をなめらかに美しく見せる、アゴのラインを整えて輪郭を補正する、唇にボリュームを与え形を整えるなど、魅力的な顔立ちに整えることも可能です。

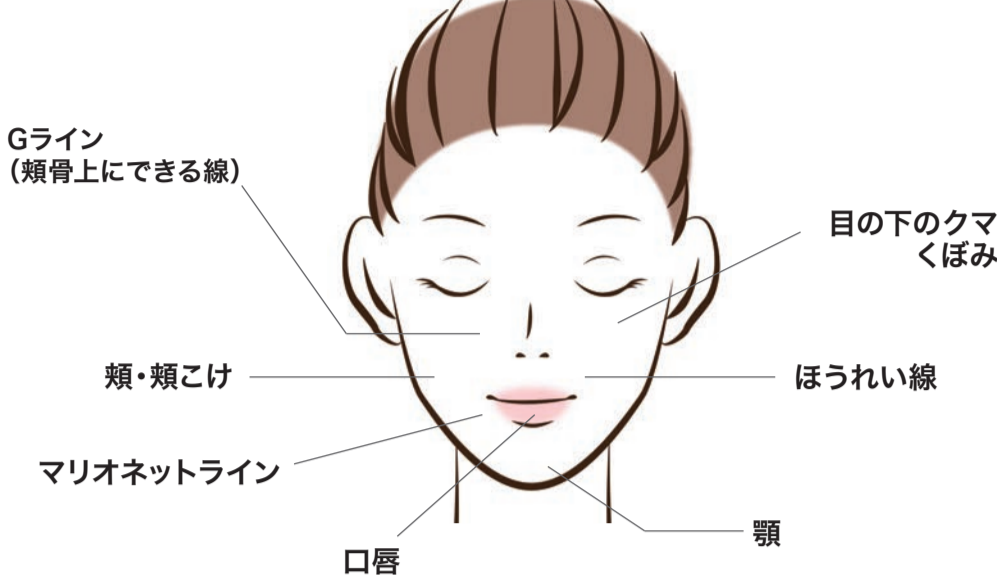
## 効果

### ヒアルロン酸注射で解決できるお悩み

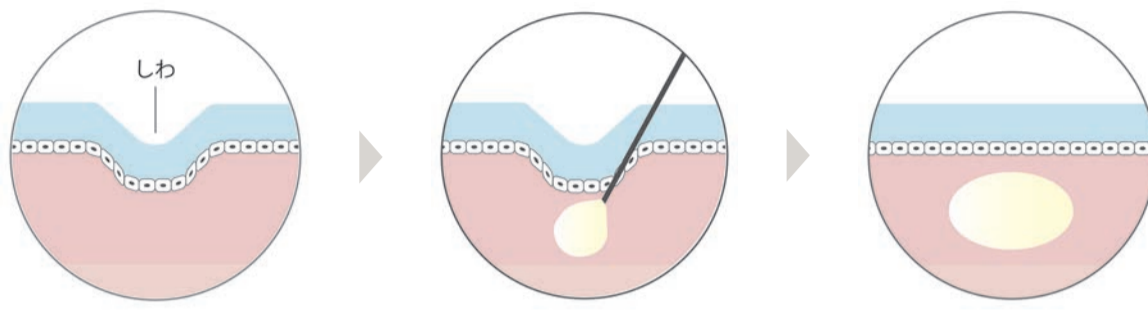
しわ改善

くぼみ改善

輪郭デザイン



### ヒアルロン酸注射の治療イメージ

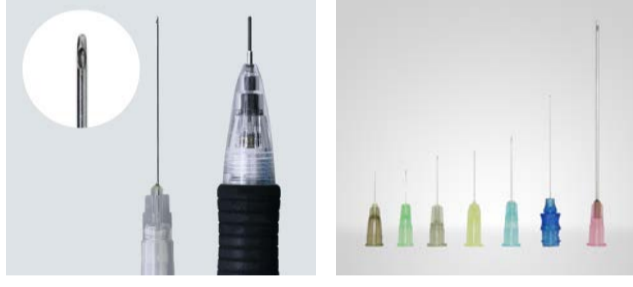


ヒアルロン酸製剤を皮下に注入し、年齢とともに失われるボリュームを補い皮膚を持ち上げることで、ほうれい線や目の下のクマ、こけた頬などのエイジング症状改善します。

## 特長

### 針に代わる注入器具『マイクロカニューレ』

ヒアルロン酸注入では、ほとんどの症例で「マイクロカニューレ」という先が丸く尖っていない鈍針を使用します。これにより痛みが抑えられ、以前に比べ内出血が起こるリスクも格段に低くなりました。



“マイクロカニューレ”で痛みなく広範囲への注入が可能に（写真は0.5mmのシャープペンシルの芯との比較）症例や部位にきめ細かく対応するために、細さや長さ、弾力の違う針を用意しております。

## 使用製剤

ヒアルロン酸注射で使用する製剤は、非動物由来の安定化ヒアルロン酸を主成分とする、透明のゲル状製剤です。粒子サイズや硬度など特性の異なるいくつかの製材の中から、部位や目的に応じて使い分けれます。製剤によっては、主成分であるヒアルロン酸のほかにリドカイン(局所麻酔剤)が含まれているものがあります。リドカインが入っていることで、治療中は疼痛緩和されます。

### レスチレンリフトリド【厚生労働省認可】



ゲル硬度が高くリフティング効果がありながらも面上に馴染ませやすいという特長があります。比較的深い層への注入、自然なボリュームアップや輪郭形成などを目的に使用します。

※リドカイン(局所麻酔剤)含有

### レスチレンリド【厚生労働省認可】



レスチレンリフトリドと比べるとゲル硬度が控えめで、注入部位で馴染ませやすい特徴があります。比較的浅い層への注入に使用します。

※リドカイン(局所麻酔剤)含有

### レスチレンピタール

レスチレンシリーズの中でも、ヒアルロン酸粒子が細かいのが特長です。皮膚が薄い部位や唇への注入や、肌全体的にハリ感や潤いを与えたりする際に使用します。

## 施術料金

内容	1本あたりの料金
山屋副院長のヒアルロン酸注射	77,000円

### 【使用製剤】

レスチレンリド【厚生労働省認可】、レスチレンリフトリド【厚生労働省認可】、レスチレンピタールの中より、症状や部位、肌質に合わせて使用製剤をご提案いたします。

- ・注入部位や肌質、骨格、症状によって使用する製剤が異なります。
- ・麻酔代 1,100～3,300円
- ・初診料 3,300円 再診料 1,100円
- ・カニューレ代 3,300円(ヒアルロン酸製剤1本あたり)
- ・当院は全て税込価格表記となります。

## 施術の流れ

- 診察** 医師が診察を行い、症状やお肌状態を拝見して、注入部位、使用製剤を決定します。
- 洗顔** クレンジングと洗顔を行い、メイクや皮脂などを十分に落とさせていただきます。
- 撮影** 術前のお写真を撮影します。
- 麻酔** 麻酔クリームを塗布。約20～30分ほど経過すると麻酔効果が現れます。
- 処置** ヒアルロン酸注射を行います。
- 施術終了** 洗顔とスキンケアを行い、直後にメイクをしてお帰りいただけます。

## 施術効果の持続期間

- ・約半年～1年程度、効果が持続します。
  - ・1回の治療で効果を実感できることもありますが、ヒアルロン酸製剤がお肌になじんだ後に回数を重ねて追加注入することもあります。
- ※症状や注入量によって個人差があります。

## ダウンタイム

- 腫れが出た場合は通常約2～3日程度、内出血が出た場合は通常約1～2週間前後でおさまります。
- 注入直後、注入部位にわずかな赤み、腫れ、圧痛、疼痛、内出血またはかゆみが生じることがあります。
- ヒアルロン酸は水分をひきつけ、注入部位に水分を集める働きがあるため、注入後数日間は、注入部位が腫れることがありますが、通常は注入後数日以内に自然になくなります。

## 禁忌事項

- 過去にヒアルロン酸注入治療で異常反応があった方
- 妊娠中の女性
- 注入予定部位に未治療の感染症や皮膚疾患がある方
- 真性ケロイドの方、異物反応を生じやすい体質の方
- 血管迷走神経反射の既往がある方
- 抗凝固剤を服用中の方
- コントロール不良の糖尿病、急性感染症、膠原病、精神疾患がある方
- 授乳中は麻酔使用に制限がある為、お申し出ください。